

令和5年5月18日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第19週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

【問合せ先】

大阪府医師会・地域医療1課
TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2023年 第19週（5月8日～5月14日）

今週のコメント

～A群溶血性レンサ球菌咽頭炎～ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 増加」

第19週の小児科・眼科定点把握感染症の報告数の総計は2,208例であり、前週比29.2%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、突発性発しんの順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.65、2.79、1.53、0.67、0.36である。

感染性胃腸炎は前週比43%増の1,073例で、北河内7.38、南河内7.00、堺市6.68、中河内6.28、大阪市北部6.14であった。

RSウイルス感染症は12%減の531例で、南河内4.31、大阪市北部4.14、泉州4.00である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は90%増の290例で、南河内3.31、大阪市南部2.67、北河内2.17であった。

咽頭結膜熱は102%増の127例で、南河内1.56、大阪市北部0.93、北河内・大阪市南部0.83である。

新たに定点把握感染症となった、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の報告数は515例で、定点あたり報告数は1.79であった。大阪市東部3.33、北河内2.32、大阪市北部2.25、大阪市西部1.80、大阪市南部1.73である。

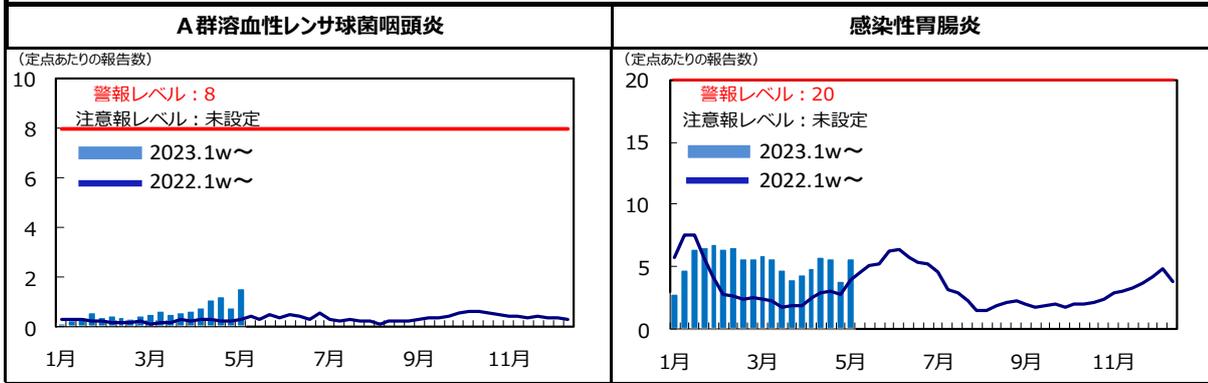


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第19週5月8日～5月14日）

第19週の順位	第18週の順位	感染症	2023年 第19週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2022年 第19週の 定点あたり 報告数	2023年第19週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	5.65	43%増	3.86	1歳_14%
2	2	RSウイルス感染症	2.79	12%減	0.17	1歳未満_38%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.53	90%増	0.32	4歳_16%
4	4	咽頭結膜熱	0.67	102%増	0.35	1歳_43%
5	7	突発性発しん	0.36	94%増	0.36	1歳_51%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	1.79	-	-	10-19歳_15%

新型コロナウイルス感染症は、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

第19週のコメント

～サル痘（mpox）～ 2023年全国で増加傾向にあり、大阪府では2023年第11週に初めて報告された

全数把握感染症	
サル痘（mpox）	
<p>サル痘（mpox）は、サル痘ウイルス（Monkeypox virus）による急性発しん性疾患である。(i) 主に感染した人や動物の皮膚の病変・体液・血液に触れた場合（性的接触を含む）、(ii) 患者と近くで対面し、飛沫に長時間さらされた場合、(iii) 患者が使用した寝具等に触れた場合等により感染する。人々が長期間、頻繁に密接に接触する集会は、サル痘の感染リスクを助長する可能性があり、集会参加者や主催者へ向けた感染拡大防止の注意喚起や啓発活動を積極的に実施することが重要である。2022年1月1日以降、2023年4月24日までに世界の111の国と地域から87,313例が報告されている。日本国内では2023年5月7日現在、135例報告されており、全て男性の症例である。</p>	<p>サル痘（mpox）の多国間への感染の拡がりについて 大阪府感染症情報センター</p> <p>サル痘について 厚生労働省</p>

表2. 大阪府全数報告数（2023年 第19週5月8日～5月14日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
4 類感染症	サル痘	2					2				11
	日本紅斑熱	1							1		2
	レジオネラ症（肺炎型）	3			2		1				38
5 類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1							51
	急性脳炎	1	1								5
	後天性免疫不全症候群	1								1	24
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	1		1		1				49
	梅毒	21		2	1			1	1	16	699
結核 (2023年3月分)	結核 新登録患者数：88名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 34名) (府内累積報告数 261名、内 肺・喀痰塗抹陽性 103名)										

(2023年5月16日 集計分)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2023年5月16日

第19週 2023年5月8日～2023年5月14日

(ブロック別)

(年齢別)

ブロック名		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部	
定点数	小児科	21	16	24	18	16	19	20	14	10	14	18	190
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
	基幹	2	2	2	2	1	2	1	4				16
疾病名	インフルエンザ	32	24	38	27	24	29	31	20	15	21	26	287
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	33	26	69	39	69	47	80	58	30	32	48	531
	咽頭結膜熱	3	4	20	13	25	11	8	13	7	8	15	127
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	9	52	33	53	27	13	26	4	17	48	290
	感染性胃腸炎	123	91	177	113	112	127	102	86	34	17	91	1073
	水痘	2	0	0	1	0	5	1	0	2	0	0	11
	手足口病	3	1	1	3	7	4	0	5	2	2	0	28
	伝染性紅斑	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	1	6
	突発性発しん	9	3	7	6	3	4	9	9	6	7	5	68
	ヘルパンギーナ	3	3	2	2	4	13	5	3	1	5	12	53
	流行性耳下腺炎	1	2	0	0	2	4	0	0	0	0	0	9
把握 科 定点 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	流行性角結膜炎	4	2	0	1	0	2	1	1	0	0	0	11
合計		189	143	329	212	275	244	220	201	86	88	221	2208
基幹 定点 把握 疾患	細菌性髄膜炎	0	1	0	0	0	0	0	0				1
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	1	0	0	0				1
イ定	インフルエンザ	9	9	35	13	16	8	10	10	7	9	11	137

年齢区分	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳から14歳	15歳から19歳	20歳以上	合計
	疾病名														
R	94	107	159	77	54	23	8	4	1	1	0	2	0	1	531
咽	0	17	55	15	19	13	3	4	0	0	0	1	0	0	127
A	0	2	12	17	39	46	43	37	31	17	12	23	4	7	290
感	14	88	146	94	105	111	96	89	70	44	37	115	15	49	1073
水	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	5	1	0	11
手	0	5	7	5	3	1	2	2	0	1	0	2	0	0	28
伝	0	0	3	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	6
突	2	21	35	7	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	68
へ	2	3	15	10	7	7	4	1	0	2	0	0	0	2	53
流	0	0	2	0	0	1	2	2	1	0	0	1	0	0	9
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
流	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9	11
合計	112	244	435	227	228	205	158	140	103	65	51	151	20	69	2208
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
イ	0	4	13	1	6	7	19	8	7	8	3	23	17	21	137

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2023年5月16日

(ブロック別)

第19週 2023年5月8日～2023年5月14日

定点数	ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部									
		小児科	眼科	基幹	インフルエンザ																
疾病名		21	16	24	18	16	19	20	14	10	14	18	81	56	19	10	8	8	8	190	
		5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
		2	2	2	2	1	2	1	4				7	4	2	1	2	0	0	16	
		32	24	38	27	24	29	31	20	15	21	26	122	82	29	16	13	12	13	287	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	33	26	69	▼ 39	△ 69	△ 47	80	▼ 58	30	32	48	193	▼ 168	△ 47	▼ 23	△ 17	△ 17	33	531	2
	咽頭結膜熱	△ 3	△ 4	▲ 20	△ 13	△ 25	△ 11	▲ 8	▲ 13	△ 7	△ 8	15	△ 52	△ 43	△ 11	△ 9	△ 1	△ 2	△ 1	△ 127	4
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	△ 8	△ 9	△ 52	△ 33	△ 53	△ 27	△ 13	△ 26	△ 4	△ 17	△ 48	△ 106	△ 95	△ 27	△ 18	△ 3	△ 6	△ 15	△ 290	3
	感染性胃腸炎	△ 123	△ 91	△ 177	△ 113	112	△ 127	△ 102	86	34	17	△ 91	△ 413	228	△ 127	52	△ 32	△ 33	△ 81	△ 1073	1
	水痘	▲ 2	▼ 0	0	△ 1	▼ 0	▲ 5	△ 1	0	▲ 2	0	▼ 0	▼ 2	▼ 2	▲ 5	0	0	△ 1	0	▼ 11	
	手足口病	▼ 3	▼ 1	1	3	▼ 7	△ 4	0	▲ 5	▲ 2	△ 2	▼ 0	▼ 9	▲ 9	△ 4	1	0	3	▼ 0	28	
	伝染性紅斑	0	△ 2	△ 1	▼ 1	0	0	△ 1	0	0	0	△ 1	△ 2	△ 1	0	▼ 0	△ 1	0	△ 1	▲ 6	
	突発性発しん	△ 9	△ 3	△ 7	▼ 6	3	△ 4	▲ 9	△ 9	△ 6	△ 7	△ 5	△ 20	△ 27	△ 4	▼ 4	0	△ 5	△ 2	△ 68	5
	ヘルパンギーナ	▼ 3	3	▲ 2	△ 2	▼ 4	▲ 13	△ 5	3	△ 1	△ 5	▲ 12	▲ 11	△ 21	▲ 13	△ 2	1	▼ 2	△ 1	▲ 53	
	流行性耳下腺炎	△ 1	△ 2	0	▼ 0	2	△ 4	▼ 0	▼ 0	▼ 0	0	0	△ 4	▼ 0	△ 4	▼ 0	0	△ 1	0	△ 9	
把握疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1	0	△ 1	0	0	0	0	0	0	△ 1	
	流行性角結膜炎	4	△ 2	0	1	0	▲ 2	1	△ 1	0	▼ 0	▼ 0	2	▼ 1	▲ 2	0	△ 1	3	0	11	
合計		△ 189	△ 143	△ 329	212	275	△ 244	220	201	△ 86	△ 88	221	△ 814	596	△ 244	109	△ 56	△ 73	△ 134	△ 2208	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	1	0	0	0	▼ 0	0	0				0	0	▼ 0	0	1	0	0	▼ 1	
	無菌性髄膜炎	0	▼ 0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	▼ 0	0	0	0	▼ 0	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	△ 1	0	0	0				△ 1	0	0	0	0	0	0	△ 1	
イ定	インフルエンザ	9	▼ 9	△ 35	△ 13	▼ 16	8	10	10	▼ 7	9	11	▼ 47	37	8	△ 8	2	△ 6	▲ 20	137	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

2023年5月16日

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数

(ブロック別)

第19週 2023年5月8日～2023年5月14日

ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市 北部	大阪市 西部	大阪市 東部	大阪市 南部	
COVID-19定点数	32	24	38	27	24	29	31	20	15	21	26	287
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	52	30	88	36	35	39	48	45	27	70	45	515
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	1.63	1.25	2.32	1.33	1.46	1.34	1.55	2.25	1.80	3.33	1.73	1.79

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
	疾病名	報告数										
新型コロナウイルス感染症	15	46	27	77	75	47	50	57	29	53	39	515

全国感染症集計 2023年18週(05月01日～05月07日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ベスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	121
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	0
中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	18
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	4
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	0
エキノコックス症	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
サル痘	7
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	3
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	3
デング熱	1
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9 を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	6
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	0
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	20
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	3
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	1
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	18
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	1
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5
後天性免疫不全症候群	4
ジアルジア症	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	9
侵襲性髄膜炎菌感染症	1
侵襲性肺炎球菌感染症	23
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	3
先天性風しん症候群	0
梅毒	101
播種性クリプトコックス症	1
破傷風	0
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2
百日咳	6
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	8316	1.70
R Sウイルス感染症	3087	0.99
咽頭結膜熱	879	0.28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1837	0.59
感染性胃腸炎	10898	3.49
水痘	229	0.07
手足口病	492	0.16
伝染性紅斑	35	0.01
突発性発しん	789	0.25
ヘルパンギーナ	886	0.28
流行性耳下腺炎	96	0.03
急性出血性結膜炎	7	0.01
流行性角結膜炎	158	0.23
細菌性髄膜炎	11	0.02
無菌性髄膜炎	12	0.03
マイコプラズマ肺炎	11	0.02
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3	0.01

定点数	報告数
インフルエンザ	4900
小児科	3126
眼科	693
基幹病院	478

4月(月報)	報告数	定点当り
性感染症・基幹定点		
性器クラミジア感染症	2512	2.57
性器ヘルペスウイルス感染症	758	0.78
尖圭コンジローマ	562	0.58
淋菌感染症	773	0.79
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1012	2.14
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	57	0.12
薬剤耐性緑膿菌感染症	4	0.01

定点数	報告数
STD	976
基幹病院	474

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

FAXによる配信から、より情報量の多いメール配信への切り替えをご希望される方は以下のメールアドレスまでご連絡ください
survey@iph.osaka.jp